

戸田市薬剤師会理事会 議事録

記録日	令和7年1月25日
記録者	染川智行

日時	令和7年1月21日(火) 19:30~20:30	出席者	武長 佐貫 小林 小澤 鎌田 染川
場所	あおば薬局戸田公園(ZOOM併用)		

議題

(1) 議事

- (1) 令和7年度事業計画(案)・予算(案)について
- (2) 戸田市国保運営協議会委員の推薦について
- (3) 不審な郵便物について
- (4) C会員新設・理事報酬・費用弁償について
- (5) その他

2. 報告・確認事項

- (1) 薬薬連携研修会
- (2) 戸田・蕨市薬剤師会合同新年会
令和7年1月30日(木) 19:00~ 戸田市文化会館
- (3) 戸田市薬剤師会会務確認
- (4) その他

会議内容

1. 議事

- (1) 令和7年度事業計画(案)・予算(案)について
染川：令和7年度事業計画(案)・予算(案)を委員会ごとに作成し、2/14(金)までにメールで提出をお願いします。次回の理事会で審議したいと思います。
- (2) 戸田市国保運営協議会委員の推薦について
染川：私が続けている戸田市国保運営協議会委員の任期が1月31日で満了となります。戸田市国保の予算、運営を協議する重要な委員会です。国保の仕組み等を理解するうえでも大変勉強になると思います。どなたか受けていただけますか？
立候補者がいないため私が継続しますが、次期はどなたかにお願いします。
- (3) 不審な郵便物について
染川：日本薬剤師会、都道府県薬剤師会あてに、「暗殺対策資料・SDカード・釘等」が入った差出人不明の不審な郵便物が届いています。地域薬剤師回においても同様の郵便物が確認された場合は内容物の開封・SDカードの閲覧は控え、警察に相談するようとの注意喚起がされています。今後、会員薬局への影響が考えられる場合は、注意喚起のメールを発信します。
- (4) C会員新設・理事報酬・費用弁償について
染川：これまでの議論では、C会員を新設するよりもA、B会員を概ね定款通りの解釈で良いのではという意見に集約してきているように思います。
鎌田：要するに県薬、日薬への入会は事業者判断にするということですね。そのことにより薬剤師会入会のハードルが下がり会員増加につながると思います。
染川：日薬・県薬を退会するデメリットは？

鎌田：デメリットは、県薬主催の研修会や県薬・日薬からの診療報酬改定の情報等が入らなくなる、日薬の学会発表ができなくなるなどが考えられるが、あくまで事業者判断だと思う。

小澤：デメリットは県薬主催の研修会ぐらいだが、B会員として県薬・日薬に入るメリットは考えにくい。A会員が入っていれば情報は入手できる。

武長：連盟についても、薬剤師の地位向上、調剤報酬の獲得等には議員への働きかけが必要だということでお願いをするしかない。

小澤：戸田市薬剤師会としては、会員増加を目的として捉えた方が良いと思う。

染川：これまでの議論で、戸田市薬剤師会としては会員増加を目的とし、入会動機の障壁となる県薬・日薬への加入は任意とするという方向で集約しているように思う。3月の理事会までに結論を出したい。

(5) その他

佐貫：薬学生実務実習について、合同研修会についての疑問等については委員長が集約し運営側に確認する予定です。

染川：昨年11月に発覚した偽造処方箋事案についてのその後ですが、昨年未までに健康保険組合、主治医、戸田市等へ報告書を提出しました。また、患者保護者からは、過去の偽造処方箋で薬局に損害が生じその損害について事業者から直接請求された場合には、誠実に対応する旨の了解は得ています。今後、健康保険組合の対応など新しい情報が入った場合は速やかに共有します。

2. 報告・確認事項

(1) 薬薬連携研修会

小澤：薬薬連携研修会を3月4日(火)19:00から集合研修を実施します。今回は講義形式で、テーマは心不全の予定です。病院は、循環器専門薬剤師か医師による講義、保険薬局は、厚労省から取り組むように言われている心不全についての薬局の取り組み、事例報告等になるのではと思います。

(2) 戸田・蕨市薬剤師会合同新年会

染川：令和7年1月30日(木)19:00～戸田市文化会館において、戸田・蕨市薬剤師会合同新年会が開催されます。戸田市からは8名、蕨市からは6名合計14名が参加します。

(3) 戸田市薬剤師会会務確認

染川：後日送付する会務資料に過不足があれば赤字訂正してください。

(4) その他

染川：年度末が近いので、経費清算は3月中旬までをお願いします。

決定事項

- 戸田市国保運営協議会委員：染川継続

検討事項

- 令和7年度事業計画(案)・予算(案)について
- C会員新設・理事報酬・費用弁償について